

## 臨床研究「消化器手術における高齢者術後せん妄の術前リスク因子の検討」について

筑波大学附属病院筑波大学消化器外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

### ① 研究の目的

目的は、消化器がん手術を受ける高齢者において、術後せん妄の発症リスク因子を術前に明らかにすることです。

### ② 研究対象者

2020年5月1日から2022年3月31日までに当院で消化器外科の待機的悪性腫瘍手術を受けた患者さん

### ③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年9月1日まで

### ④ 研究の方法

本研究は、対象期間内に、筑波大学附属病院で消化器悪性腫瘍手術を受けた患者さんに術後せん妄が発生したかどうかを調べます。診療情報は、電子カルテから情報を取得します。

### ⑤ 試料・情報の項目

性別、年齢、疾患部位、術前入院や術前禁飲食の有無のほか、全身状態、身体機能、栄養状態、認知機能を確認するために、Performance Status、American Society of Anesthesiologists-Physical Status classification、Fried score、握力、Mini Nutritional Assessment、Vulnerable Elders Survey-13、Mini Mental State Examination、Short physical performance Battery、Controlling Nutritional Status Scoreといった情報を取得します。

### ⑥ 試料・情報の第三者への提供について

試料、情報が第三者に提供されることはありません。

### ⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

榎本剛史 先進消化器外科 教授

### ⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

### ⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：消化器外科 担当：榎本剛史

TEL：029-853-3221 FAX：029-853-3222（平日8:30～17:15）